

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを ともに生きよう感謝の心で



学校だより

9月号

横浜市立谷本小学校
令和元年8月30日

HP アドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamoto/>

「たかたの ゆめ」に込められた想い

校

長 和内 昭子

「おはようございます。」元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏休みは、雨のため夏季水泳学習中止というスタートとなり、さらに台風や大雨、猛暑と目まぐるしい天候の夏休みでした。映画「天気の子」の中で積乱雲一つの雲の中に湖一個分の雨が入っていると聞き、驚きながらも思わず納得したことが私の夏休みの発見です。子どもたちも、夏休みしかできないいろいろな体験や発見などができたのではないかと思います。

私は、旅行が大好きなので夏休みは家族と旅行に出かけます。今年は、東日本大震災の復興の様子を知りたくて、気仙沼、陸前高田などを訪問しました。

実は、2014年にも気仙沼に行き、その際、ニュース等の報道だけでなく現実の様子を見て自分で考えることが大切だと思っていました。地震と津波のために、全てが流された気仙沼は、多くの住民の方々が家を建て町に戻って生活していました。一方、陸前高田は、震災後「一本の松」が奇跡的に生き残っていたのですが、それも枯れてしまい、今はレプリカを残していました。その周りも防波堤のみが出来上がっている現状で、町の復興は、まだまだ、厳しい状況なのだ痛感してきました。震災から塩害のためにできなかった稲作が、今では「たかたのゆめ」というお米が作られるようになったことを知り、嬉しくなりました。「たかたのゆめ」というお米のネーミングには、いろいろな想いが込められているように感じました。さらに、東日本大震災を伝えていこうとする施設もたくさん作られていました。

地震・津波の怖さ。そして、訓練の大切さを改めて考え

9月2日(月)に本校でも、大地震による総合防災訓練が行われます。実際に起きたときに落ち着いて行動できるを目的としています。家庭でも、いざという時をいろいろ準備をしていることと思います。子どもたちが成長くと行動範囲も広がります。外に出かけているときの想いもしっかり話し合っておくことが必要だと思います。「我が集合場所」はどこか決まっていますか？是非、ご家族で合ってみてください。「備えあれば患いなし」ですね。

